



# 車いす貸出サービスのご案内

村社協では、急なけがや病気などにより一時的に車いすが必要な場合や、短期間の外出・通院などに利用できるよう、下記の方に車いすの貸出を行っています。

- ① 村内在住の社協会員で、高齢・障害・けがや病気などにより車いすが必要な在宅生活の方
- ② 介護保険制度の要介護1・要支援1～2の方

※要介護2～5認定の方は、1週間以内の貸出可。それ以上の利用については、介護保険サービスの利用をお願いします（サービス利用開始までの期間は貸出可）。

※福祉施設・団体が利用する場合は、土日曜日を除く3日以内で5台までの貸出可。



自走式(10台)	介助式(5台)	リクライニング式(2台)
腕の力を利用して、自力で車いすを操作することができます。車輪が大きいので安定感があり、骨粗しょう症・圧迫骨折など、痛みの強い方に適しています。	介助者が後方から操作できます。自力での操作が難しい方でも、座位の姿勢を保てる方に適しています。コンパクトで小回りが利き、持ち運びにも便利です。	筋力・体力が低下し、座位の姿勢が保ちにくい方でもゆったりと座れます。フルフラットにもなる身体全体を支える構造のため、自走式・介助式より重さがあります。

## 利用方法・手続き

村社協の窓口にて、申請書を記入後に貸出となります（申請書は村社協ホームページからもダウンロードできます）。

目的や身体の状態に合う車いすをご利用ください。

## 利用料・利用期間

無料にて1カ月以内（最大3カ月まで更新可）。

## 【申し込み・問い合わせ】

地域福祉推進係

☎282-2804

※この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

## あなたの生活を守るために

# 知って安心 成年後見制度 出前講座 実施中



村社協では、認知症や障害などにより、判断能力が低下した人の自立生活を支える成年後見制度についての出前講座を実施しています。「悪徳商法から自分の財産を守るためにどうすればいいか」「障がいのある子どもの将来が心配」「自分が認知症になったときの生活が不安」など、皆さまが抱えている悩みの解決手段の一つとして、成年後見制度の内容や活用方法をわかりやすく説明します。

出前講座の例	内 容	時 間	対 象
	最近の悪徳商法の手口・対処法と成年後見制度の利用方法（村消費生活センターと協働）	60分	自治会・地区社協・福祉団体
	認知症になる前に、自分らしい生活を最期まで送るための成年後見制度（DVD視聴と説明）	60分	ふれあいいきいきサロン ボランティア団体など
	障がい児・者の子がいるご家族のために、親なきあとの成年後見制度の活用方法（DVD視聴と説明）	90分	興味・関心のある方どなたでも



## 私たちが、皆さまの元へ伺います。

- ・内容や時間はご相談に応じます。
- ・出前講座の他、個別相談にも応じます。外出が難しい場合はこちらからお伺いすることもできますので、気軽にご相談ください。

【申し込み・問い合わせ】 東海村福祉後見サポートセンター ☎283-0205

# 善意銀行12・1月分の寄付報告

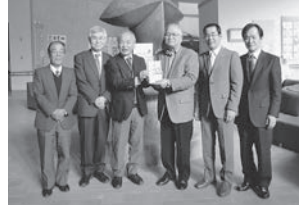


皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や在宅福祉機器購入に充てられます。

## 金銭の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託金(円)
第19回東海1～MOのまつり運営協議会	116,060円
村上 達也	2,000,000円
片根 宝山	50,000円
水戸友の会	5,000円
照沼 積家 いとこ会	9,330円
東海ライオンズクラブ	59,500円
住吉山長松院護持会	28,000円
岩本 清吉	9,000円
匿名	56円



▲売り上げの一部を寄付される東海1～MOのまつり運営協議会様(左から3人)



▲チャリティクリスマス会での収益金の一部を寄付される東海ライオンズクラブ様(左)

## 物品の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託品
東海村退職公務員連盟	シーツ・オムツ・エプロン・バスタオル・歯ブラシ・カミソリ他
佐竹 ふじい	雑巾
佐藤 文子	プラレール
網川 實	洗濯機
大井 元貴	ベビーベッド
池内 章悟・恵理・悠人	トーマスのおもちゃ
佐藤 富美江	車いす・医療用吸引器
匿名	6件 クリスマスツリー・おもちゃ・麻雀牌・ぼぼちゃん人形他

## 寄付をお願いします

麻雀牌、麻雀卓(簡易なもの可)、卓上麻雀マット、トーマスのおもちゃ、洗濯機、CDプレーヤー、書き損じはがき、クレヨン、絵の具、不要になった着物(和服)、シルバーカー、トミカのミニカー、ぼぼちゃん(抱き人形)

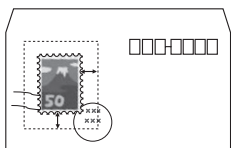
使用済み切手・ベルマーク・テレホンカードなど(敬称略・順不同)

ご芳名
原研労組、(株)アトックス、渡辺 栄子、篠原 登、住重環境エンジニアリング(株)、石川 喜代次、三国屋建設(株)東海支店、鈴木ハーブ研究所、佐竹 ふじい、東海村土地改良合同事務所、全日本年金者組合東海支部、小山内 利枝、東海村生涯学習課、(株)葵テック、石川 和子、関田 敬市郎、(公社)東海村シルバー人材センター、新日本婦人の会東海支部 佐藤 梅子、匿名(10件)

## 使用済み切手をもう一度価値ある一枚に

善意銀行では、皆さまのご協力により使用済み切手を集めています。

使用済み切手を寄付する際には注意点がありません。使用済み切手には、目打ち(周りのギザギザ)があり、一つでも欠けると価値が無くなってしまいます。そのため、封筒やはがきから剥がさず、切手の周辺に余裕をもって切り取ってください。



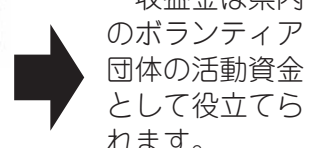
切手の目打ちから5～10ミリメートルあけて切り取ってください。



使用済み切手は、「切手整理ボランティア」によって形が整えられます。



整理された切手は、茨城県社協を通じて切手コレクション業者に買い取ってもらいます。



収益金は県内のボランティア団体の活動資金として役立てられます。引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いします。

## ありがとう～寄付物品活躍中です～

児童センターのプラレール(電車のおもちゃ)が老朽化したため、皆さまに寄付を募ったところ、多くのご協力をいただきました。たくさん子どもたちが喜んで遊んでいます。

善意銀行では、村内の福祉に役立てるため、引き続き皆さまからの寄付を募集しています(本ページ右上参照)。

ぜひご協力よろしくお願いします。



▲プラレールは男の子に大人気

## 居宅介護サービスセンター

### 利用者がリラックスできる 手足のマッサージ

職員を対象とした「リフレクソロジー（手足のマッサージ）研修会」が1月6日・20日、縁側につどう家“であい”で開催されました。

講師の名越好美先生による説明と実演の後、職員が二人一組となって施術のコツなどを学びました。

リンパの流れや血行が良くなり気持ちもリラックスするマッサージは、職員が利用者の手足にじかに触れながら会話をする事で、コミュニケーションを深めることにもつながります。

現在、デイサービス（通所介護）のプログラムの一つとして、リフレクソロジーを取り入れています。本格的な施術とはいきませんが、利用者にとっても好評です。

詳しくは“であい”までお問い合わせください。



【問い合わせ】  
縁側につどう家“であい”  
☎229-1322

## 障害者センター

### 運動不足を解消しました 歩き切った初詣

村松山虚空蔵堂へ歩いて初詣に行くセンターの恒例行事が、1月7日・10日に行われました。

7日は、子どもたちが保護者と手をつなぎ、村松コミセンから歩いて行きました。自分の身長より高い賽銭箱に、抱っこされてお金を入れてお参り。往復3キロメートルの距離を自分の足で頑張っ歩き切りました。

10日は、利用者が往復7.5キロメートルの距離を「絆」から歩いて行きました。

お参りでも、歩ける利用者は傾斜の緩いスロープを一步一步ゆっくりと登りました。車いすの利用者も、前から引っ張ってもらったり後ろから押しってもらったりして、全員が賽銭箱の前まで進むことができました。



## 高齢者センター

### 季節の変わり目 春分の候 桜風呂で春を感じてみませんか

3月といえば春分。春分とは、1年を24の季節に分けた「二十四節気」の中で、昼夜の長さが等しく、寒暖の境になる日といわれています。



「二十四節気」には、さらに細かく3つに分けた「七十二候」と呼ばれるものがあります。「七十二候」とは、気象や動植物の変化を知らせる短文になっており、俳句の季語になっている言葉も多くあります。

春分は「雀始巢(雀 初めて 巣くう)」、「桜始開(桜初めて 開く)」、「雷乃発声(らい すなわち 声を発す)」の3文で表され、雀が巣を構え始め、桜の花が開き出し、遠くから雷音が聞こえてくる時期と表現されています。

高齢者センターでは3月から、爽やかな春色と鼻先をくすぐる桜の香りで心身ともに癒される「桜風呂」を楽しめます。ぜひご利用ください。

## 児童センター

### お兄ちゃんの優しい抱っこ 大切な小さな命

“高校生と赤ちゃんの触れ合い体験”が1月11日、児童センター相談室で行われ、5人の男子高校生と8組の親子が参加しました。この行事は、乳幼児との触れ合いを通じて、高校生に命の大切さを感じてもらうために行っています。

高校生たちは、保護者から抱き方を教えてもらい、大切なものを触るように赤ちゃんを抱っこしていました。初めは戸惑っている様子でしたが、次第に慣れてくると揺らしたり、なでたりしながら優しくあやしていました。

高校生からは、「抱っこは緊張しましたが、腕の中の赤ちゃんは温かくてすごくかわいかった。小さい赤ちゃんが一生懸命生きている姿に感動した」との感想が聞かれました。

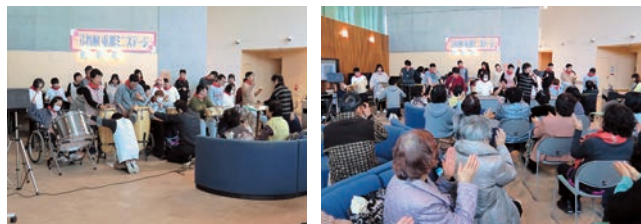




	日 時
弁 護 士 相 談	金曜日（年10回）午前10時～正午 予約制/当日受付（1人約20分）先着6人
心 配 ごと 相 談	毎週金曜日 午前10時～午後2時
電 話 相 談	毎週月・水曜日 午後1時半～3時 専用電話 ☎282-0917
行 政 書 士 相 談	金曜日（月1回）午後1時半～3時 予約制（1人約30分）先着4人
子 育 て 相 談	月～金曜日 午前9時～午後4時 専用電話 ☎306-1017

4月の相談日は、3月末に全戸配布の「各種相談窓口一覧」・村社協ホームページをご覧ください。  
※相談会場：子育て相談は、児童センター  
それ以外は、総合福祉センター「絆」内の相談室  
【申し込み・問い合わせ】  
東海村福祉後見サポートセンター ☎282-2804

「絆」では、2カ月に1回程度、ロビーにおいてふれあい広場ミニステージを開催しています。楽しいひとときをお過ごしください。



▲太鼓や鈴の音がにぎやかな障害者センターコンサート（2月）

▲リズムカルな曲に会場が明るい雰囲気になりました

【今後の開催予定】

4月16日（水）午後0時半～1時  
「よさこい踊り」出演 舞桜まいざくら

【問い合わせ】地域福祉推進係 ☎282-2804

意外に知らない？ガーデニングの基礎の基礎

草花を育てるための基礎である土作りや苗選びのポイントなどを、プロから学ぶ「ガーデニング教室」が、1月21日から3回シリーズで開催されました。

ガーデニングは、手軽に始められる一方で、基礎を学んだことがない方が意外に多いといわれています。講師の佐藤 健治さん（「花むすび草むすび」代表）は、「草花にとって土と水は人間の食事と同じ。その花に合った良い土を上手に配合できれば、草花はとてもきれいに咲き、長持ちします」と話していました。

参加者からは、「今までなんとなく配合していた土作りの基礎がわかった」「この教室で作った寄せ植えは、土が良いからなのか、とても長持ちする。基礎が大事なんだとわかった」という声が寄せられました。

今年の「ガーデニング教室」の開催は、夏と秋ごろの2回を予定しています。ぜひご参加ください。

【問い合わせ】高齢者センター ☎282-4300



シリーズ Vol.6

くろ～ずあっぷ きずなひと

今回は、障がい者の就労支援を目的に活動している「NPO法人まつぼっくり」が、「絆」内で運営している「喫茶 夢空間」を紹介し、武藤 英里さんとスタッフの乾 紀子さんにお話を聞きました。

○どんな仕事をしていますか？

「絆」内喫茶コーナー「喫茶 夢空間」で働いています。開店準備から始まり、お客さんの注文を聞きコーヒーなどを入れ、会計までの全部の仕事をやっています。

○いつも心掛けていることは？

「笑顔」と「あいさつ」です。笑顔じゃないとお客さんがリラックスできないし、来てくれません。

○仕事の魅力を教えてください

たくさん注文が来たときはドキドキしちゃうけど、

乾さんが助けてくれます。人と話したり声をかけてもらうのが大好きなので、「英里ちゃん、おいしいよ!」と言われるのがうれしいです。だから頑張れます。

○来館者へのメッセージを一言

おいしいコーヒーを入れて待ってます。

「喫茶 夢空間」にたくさん遊びに来て、私の笑顔に会いに来てくださいね。月～土曜日の午前10時～午後3時ごろまで営業しています。



▲すてきな笑顔で迎えてくれる武藤さん（左）と乾さん（右）

～編集委員から～

すてきな笑顔と元気な返事がとても印象的でした。お菓子作りが好きで、「将来の夢はクッキー屋さん」と楽しそうに話す表情を見ているうちに、こちらにも元気をもらいました。